

平成 14 年度 総合的な学習の時間 全体構想

学校の教育目標
心豊かでたくましい旭の子
 ・分かるまで学ぶ子 ・なかまを思いやる子 ・体をきたえる子

学校教育に求められていること

- ・ 心豊かな人間の形成
- ・ 生きる力の育成
- ・ 基礎基本の重視
- ・ 個性教育の推進
- ・ 体験学習の重視
- ・ 地域、家庭との連携

子供の実態

体験活動に意欲的に取り組むことができる。
 課題にまじめに取り組むことができる。
 自ら考え判断することがやや苦手である。
 自分の思いや考えを表現することがやや苦手である。

テーマ 『豊かに生きる子供たち』
 旭の地域や人々との関わりを軸とした総合的な学習

願う子供の姿	
<低学年> 生活科を通して	身近な環境に働きかけながら、自分の思いを大切に活動する子
<中学年>	くらしの中の問題に気づき、地域と関わりながら活動する子
<高学年>	自分たちの願いの実現に向けて、自然や社会に働きかけながら仲間とともに活動する子

付けたい力(生きる力に繋がる力と考える)				
	問題を見つける	追究する	生活に生かす	
	課題決定する力	課題追究する力	分かりやすく表現する力	生活をよりよくする実践力
<低学年> 生活科を通して	・ 共通体験をもとにし自分の願いをもつ。	・ 自分の願いをもとに学習を進める。	・ 学習成果を分かりやすく展示したり発表したりする。	・ 自分達の遊びや生活を工夫して豊かにする。
<中学年>	・ 自分のやりたいことを選択・決定する。	・ 解決方法を考えながら学習を進める。	・ 学習成果を工夫して展示したり発表したりする。	・ 学習したことを生かしよりよい生活に高めていく。
<高学年>	・ 活動の必要性を意識し課題を決定する。	・ 自分なりの見通しをもち課題解決に向け学習を進める。	・ 自分の学習成果や思いをより効果的に表現する。	・ 自分達ができることは何か考え働きかける。

H13 年度までの研究内容

意欲をもち、ねばり強く課題を追究する力を育成する学習活動計画の在り方	やる気と自信を育てる支援、評価の在り方
年間活動計画の作成と工夫 子供の興味・関心・意欲を大切にする。 教科との関連を図る。 * 旭の地域や人と関わる体験的な活動を取り入れた問題解決的な学習を展開する。 子供同士が高め合う学習を大切にする。	支援 子供一人一人の願いや思いを大切に、意欲的な活動になるようサポートする。 評価 自分や友達によさや成長に気付く事ができるような自己評価・相互評価を設定する。 一人一人の成長や高まりを認め励ます。

H14 年度の課題

- ・ 教科との関連...教科との関わり、知の総合という観点で明らかにしながらの取組
- ・ 英語活動...国際理解の中の英語活動、本校の指導計画作成と実践
- ・ 情報教育(パソコン指導)...学年段階で身に付けさせたい力を明確にした指導計画の作成と実践